

# 徳島市文化振興ビジョン（案）

## 概要版

# 徳島市文化振興ビジョン（案）の概要

## 1 ビジョン策定の趣旨

文化は人の心を豊かにするとともに、心に潤いと安らぎを与え、ひとを輝かせる力があります。また、地域の文化は、人と人をつなぎ、まちへの愛着をより深めるとともに、まちを輝かせ、活力やにぎわいをもたらすものでもあります。

本市には、阿波おどりや人形浄瑠璃に代表される伝統文化をはじめ、多彩な文化資源やそれらを継承し育ててきた多くの人材が存在し、他の都市にはない独自の魅力を生かしたまちづくりや、文化交流を通じた地域の絆づくりなどの観点からも、文化の果たす役割には大きな期待が寄せられています。

また、本市が整備を進めている新たなホールが「市民の芸術文化の創造拠点」として、本市の文化振興において果たすべき役割を示し、市民の期待とニーズに応じていく必要があり、これらの趣旨を踏まえ、本市の文化施策を総合的かつ計画的に推進するため、「徳島市文化振興ビジョン」を策定します。

## 2 ビジョンの位置づけ及び推進期間

本市の新たなまちづくりの指針となる「徳島市まちづくり総合ビジョン（平成29年3月策定予定）」における本市の将来像である「笑顔みちる水都 とくしま」の実現に向けて、徳島らしい文化活動のさらなる振興や特色ある地域文化の創造に取り組むための文化施策の基本的な方針を示すものです。

また、ビジョンの推進期間は、平成29年度からおおむね10年間とし、社会情勢や市民ニーズの変化などに柔軟に対応するため、必要に応じて見直しを行うものとします。

## 3 文化振興施策の方向性

### (1) 基本理念

文化振興を通じて、市民や文化団体、企業、行政等が連携・協力し、ひと・まちが輝きに満ちあふれる都市を目指すため、ビジョンの基本理念を次のとおり定めます。

**「文化の力で、ひと・まちが輝く とくしま」**

### (2) 基本目標

基本理念の実現を目指し、次の2つの基本目標を掲げます。

#### ① ひとが輝く（文化芸術の振興）

優れた文化芸術と出会うこと、新しい文化を創ること、そして、文化を通じて交流することで、いきいきと輝くひとを創ります。

## ② まちが輝く（地域文化の振興）

徳島らしい文化を守り、伝え、発信していくこと、そして、新たな価値や魅力を生み出し、生かしていくことで、きらりと輝くまちを創ります。

## (3) 取組方針

### ① 徳島らしい文化の継承・発展と新たな文化の創造

本市の歴史や風土に育まれた特色ある行事、魅力ある建造物・景観、食文化など、徳島ならではの文化を次世代へと継承し、発信していくとともに、徳島にふさわしい新たな文化の創造につなげていきます。

### ② 文化活動の充実と支援

地域のアーティストや文化団体の自主的な活動を支援し、活動機会や成果発表の機会の充実を図るとともに、質の高い文化芸術に触れる機会を提供し、鑑賞や参加機会の充実に取り組みます。

### ③ 文化活動の担い手の育成

地域のアーティストや文化団体、NPO等との連携や芸術文化創造アドバイザーなど専門家の協力により、次世代を担う子どもたちへの伝統文化をはじめ質の高い文化芸術に触れる機会の拡大や、誰もが気軽に文化活動に参加できるきっかけづくりなど、文化活動の担い手の育成に取り組みます。

また、文化芸術の創造・表現者に加え、企画や舞台技術などの専門性の高い人材や文化芸術を支える幅広い担い手の育成や確保にも取り組みます。

### ④ 文化による交流促進

世代やジャンル、地域、国籍、民族などの垣根を超えた文化交流を促進します。

また、徳島県の県都として、県や周辺市町村等と連携し、異文化、世代間、地域間の文化交流の核となり、ネットワークづくりに取り組みます。

### ⑤ 文化振興の環境づくり

徳島市らしい文化活動の振興を図るため、「市民の芸術文化の創造拠点」となる新たなホールの整備をはじめ、市民に文化に出会う機会の提供や市民の文化活動を支援する環境づくりに取り組むとともに、多様な情報媒体を活用し、文化情報の収集や発信に努めていきます。

### ⑥ 文化財の保存と活用

国や県、市により指定された文化財の保存・整備を進めるとともに、文化財への理解を深めるとともに、まちづくり関連施策との整合を図りながら保存整備・活用に取り組みます。

## 4 推進体制

文化活動は、市民をはじめ文化団体、NPO、教育機関、企業など多様な担い手によって支えられており、各主体が、それぞれの役割や特長について相互理解を深めることで、協働によるビジョンの推進を図っていきます。

そのためには、ビジョンで示した施策の方向性に基づき、文化振興を総合的に推進する体制を確立することが求められており、目標の達成に向け、市民を文化振興の主役として、文化団体、NPO、企業や大学等の教育機関などと連携して、多彩な文化活動を展開する体制を整備します。

本市としても、教育、福祉、産業、観光、まちづくりなど様々な市の施策に、文化振興の活用を図るために、庁内関係部局との連携により、横断的な取組を進めていきます。

## 5 進行管理（評価）

文化振興施策の評価にあたっては、事業への参加者数や施設の利用状況など定量的な指標によるものと、公益性の高い事業や公共施設の運営などについての市民の満足度などの成果指標によるものが考えられるため、ビジョンの進行管理においては、推進状況の検証を行うとともに、各事業等の目的を明らかにした上で、アンケートやワークショップ、市民会議など、市民の声を取り入れながら多角的に事業を評価できるように取り組んでいきます。

また、評価結果に基づき、事業内容の改善等を適切に図っていきます。

徳島市文化振興ビジョンの体系

